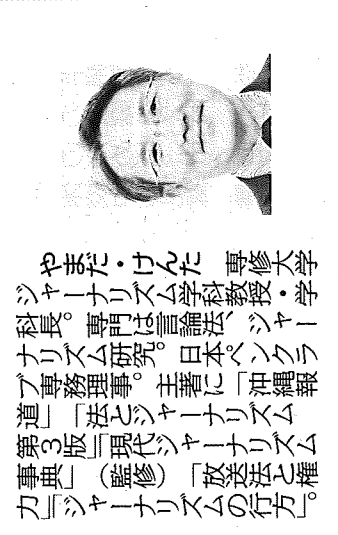


新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、県内の小中高校や特別支

山田健太の ジャーナリズム 時評

2月の記事から



やまだ・けんた 専修大学
ジャーナリズム学科教授・学
科長。専門は言論法・ジャー
ナリズム研究。日本ペンクラ
ブ専務理事。主著に「沖縄報
道」「法とジャーナリズム
第3版」「現代ジャーナリス
ム事典」(監修)「改憲法と権
力」「ジャーナリズムの行方」。

あまたある裁判のなかで、新聞
が取り上げる事件はごくわずか
だ。その取捨選択はまさに記者の
仕事だが、当然、そこには時代の
反映もあれば、記者の関心度合い
も関係する。一言前、児童虐待は
傷害の一類型ではあったものの、
「事件」という認識は報道界にな
く紙面化されることはなかった。
これは社会全体の意識の反映でも
あって、体罰を含むお仕置きは、
当たり前前の教育手法であったから
だ。

何をいつなぜ

司法と一口に言っても、実
際の報道対象は幅広い。係争
中の事件の公判廷の様子や事
件の背景を報じる「裁判報道」
がその中心であることは間違
いないが、その前段である事
件報道も一続きではある。ほ
かにも、収容施設の問題を追
ったり(ちよとど「アリス
・サークル」という刑務所内
の更生プログラムを追った映
画が上映中だ)、現在進行中
の検事総長人事をめぐる騒動
も司法の問題に違いない。今
月は、こうした司法を取り巻
くさまざまな問題を報じる視
点を考えてみたい。

(次回は4月15日掲載)

司法をどう報じるか

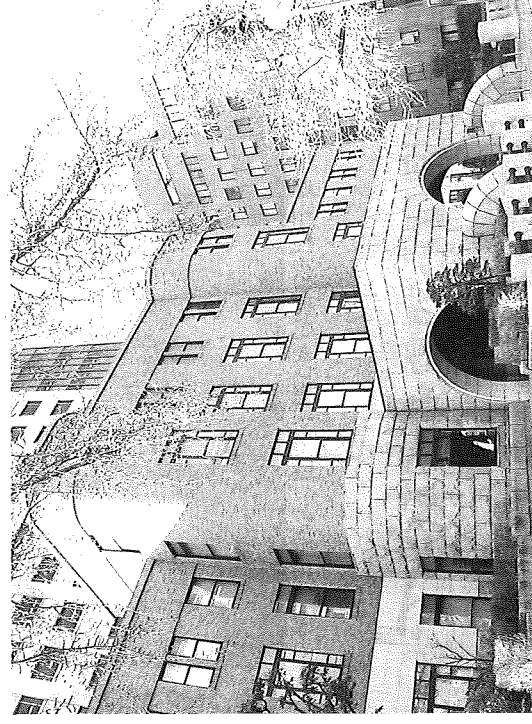
やまゆり園の公判廷では、傍
聴の席が相当数(席全体の約3割)
確保されているが、この法的根拠
も曖昧だ。この点についての指摘
が紙面では見られないことも、裁
判所の判断で、自由に傍聴の権利
が制約されることについての危機
感が、報道側にも欠けているとい
うことはならないだろうが。
こうした問題が、より現実的な
課題として認識されたのは、20
09年から始まった裁判員裁判に

裁判員の難しさ

・事故の共通した状況でもある。
ただしこうした状況が続くと
新聞報道は警察や裁判所の判断に
従い、報道していると読者からみ
られることにならないか。警察が
逮捕すれば「実名」報道し、警察
や裁判所が匿名判断をすれば、
それに従うという意味でだ。公的
機関の匿名発表に関しては時折報
道界が反対の意思表示をするもの
の、そもそも自主判断をしてこな
かったツケが回ってきたともいえ
る。

保秘の壁とつ破る

同様に、終わった後の裁判も厚
い「秘密の壁」に守られている。
裁判の議事録にあたるのが、膨大
な裁判記録だ。両当事者が法廷に
提出した文書や証拠、あるいは裁
判所の判断結果である判決文がこ
れにあたる。行政の場合、文書は
原則、国民の共有財産として公開
されるのであるが(実際はこの原
則が守られていないことで、いま
問題にはなっている)、裁判所は



やまゆり園の公判廷では傍聴席が遮
断されるなどした横浜地方裁判所

同じことは痴漢犯罪やストリ
ーにも当てはまる。しかしいま
は、これらの「事件」は、通常の
傷害よりもむしろ大きな扱いをされ
るのが一般的だ。このように事件
化させ、刑事手続きに光を当てる
ことは、報道の重要な役割の一つ
だ。社会の注目を集めることで、
制度改善がなされたり、再犯の防
止にもつながるからである。

一方で難しいのが、被報道者の
社会的評価やイメージとの兼
ね合いである。推定無罪の原則が
ある中で、日本の司法は美態とし
て被疑者・被告人の人権保障が十
分ではないといわれている。カル
ロス・ゴーン前日産会長の逮捕後
の取り扱いに関し、人質司法とい
う言葉で日本の司法制度の問題点
が数多く再指摘されたところだ。

よってである。一般市民から選出
される裁判員が、報道の影響を受
けて被告を色眼鏡で見る心が心
配されたからである。そこで、立
法過程においては逮捕後の報道
を、法で規制することも検討され
た。実際に海外では、法あるいは
自主規制によって、陪審や参事と
いった市民参加の裁判に影響を与
えないように、被疑者を特定しな
い方法がとられたりしている。

こうした法規制を回避するため
もあり、報道界は一致して報道指
針を策定・公表した。しかし、ど
うしても警察・検察筋からの情報
に頼らざるを得ない面がある中
で、記事全体の客観性を担保し、
公正な報道が表現できているかは
疑問が残らざるをえない。

こうした法規制が存在しないため
公開の義務がないし、廃棄も自由
だ。
その結果、歴史的に重要な憲法
裁判も含め、大部分がすでに捨て
られていたことが最近ようやく明
らかになって、大きな批判を浴び
たところだ。司法はもともと、厚
く堅牢な壁を有してきた。公判廷
こそ、だれでもアクセス可能な空
間だが、その記録は事実上、一切
が不開示となっている。ちよとど
30年前に米国弁護士が起こした訴
訟によって、私たちはいま、傍聴
時にメモを取ることできるよう
になった。しかし相変わらず、音
声も映像も一切記録が禁止のう
え、裁判記録も黒塗りか、そもそ
も最初から閲覧許可が出ない。

デジタル・ネットワーク化によ
って膨大な情報を、ちよとした
スキルで収集したり分析できるよ
うになり、公開情報をもとに隠さ
れた事実を発掘する手法が開発さ
れてきた。これを活用したものが
「オープン・ジャーナリズム」だ。
それからすると、公権力の権力行
使の最たるものである警察による
逮捕等や、公開法廷で行われる裁
判は、絶対的な公開情報ともいえ
るものだ。

それゆえに、公共性・公益性の高
い情報をきちんと司法機関に開示
させ、そこで得られる情報を有効
に活用していくことが求められる。
裁判所が持っている情報を引
っぱり出すという意味で、「ア
クセス・ジャーナリズム」といえる
だろう。
これからの紙面では、こうした
裁判報道も増えていくことが期待
される。そのためにも報道界が一
致して、司法機関が持っているす
べての情報を、きちんと管理・保
管し、可能な限り閲覧に供するど
ういう制度作りを求めていくのが
必要だ。
※カナロコプラス解説も。

書籍化の
お知らせ

連載「時代の正体の書籍化第3弾「時代の正体vol.3
忘却に抗(あらが)い、語りつづける」が現代思潮新
社から刊行されました。相模原障害者殺傷事件やヘイト

スピーチ、性差別の実態に多様な視点から追っているほ
か、改憲や道徳教科書を巡るルポなどを収録。1800円(税
別)で全国の書店で発売中。

ンドオープンイベント

パシヤルデザイナー&コンサート ぎだまざしデザイナー&コンサート

2020年 4月27日(日) 開場 17:30 開演 18:00

開演 18:00

薄にさらた戦、無
静も時代の力を
マ、時代イ力を
冷マ、時代イ力を
す。す。
いい。
久)

所 20

ちの居場
町の子育
急ぎよ
どもたち

ふわふわシフォン



就学先訴訟、行政の判断は認 25
交通事故死、全国ワースト 25
やまゆり公判、傍聴人の思い 24
準工業地域のカーフェ 21
総合 2・3 読者 15
情報 4・5 TV解説・小説 18
経済・商況 8~10 地域・広域 21~23
スポーツ 11~13 社会 24・25

司法をどう報じるか



被害者の匿名化や裁判記録の保存・開示など、裁判を取り巻く課題は多い。そういった司法をどう報じるか、考えた。

神奈川新聞

THE KANAGAWA

2020年 [令和2年]

3月19日 [木]

友引

©神奈川新聞社 27869号
〒231-8445 横浜市中区太田町2-23
総合受付 045-227-1111 [1カ月3189円・1部130円]

創業60年
炭火焼鳥
http://www.toriise.co.jp

伊勢佐木本店 関内店 桜木町駅前店
☎045-261-8343 ☎045-662-9236 ☎045-231-6320

ぎょうの天気 □ のち □ □ 一時・時々

南の風やや強く、晴れ後一時雨
最小湿度50%、海上最大風速13ノット=横浜

6時	12時	18時	最低気温	最高気温	降水確率	洗濯指数
晴	晴	晴	20	28	50	50
晴	晴	晴	19	11	50	50
晴	晴	晴	20	8	50	50
晴	晴	晴	21	3	50	50
晴	晴	晴	21	4	50	50
晴	晴	晴	21	6	50	50
晴	晴	晴	21	6	40	40

下段太字：最高気温/細字：最低気温

きょう	あす	21(土)	22(日)	23(月)	24(火)	25(水)
20/8	19/10	19/8	19/8	15/8	14/6	16/6
50%	20%	10%	30%	40%	20%	20%

各地の天気はテレビ画面をご覧ください。

欧州からの入国制限

首相 全世界への渡航「注意」

安倍首相は18日、首相府で開いた新型コロナウイルス感染症対策本部会で、全世界を対象に、渡航の際に十分な注意を促す「レベル1」の感染症危険情報を出すと表明した。欧州など計38カ国からの日本人を含めた入国者について、入国制限を強化すると明言。発行済みの査証も無効にする。感染拡大で経済的打撃を受けた生活困窮世帯を巡り、電気料金など公共料金支払いの猶予の検討を指示した。政府与党は緊急経済対策の柱として、国民への現金給付を調整している。

外務省によると、感染症をレベル1に指定するのは、初め。欧州での感染拡大を受け、水際対策を厳格化する。世界全体で出入国の制限が広がっており、経済への影響は不可避だ。

春いろ

横浜地方気象台は18日、横浜で桜(ソメイヨシノ)が開花した、と発表。昨年より3日それぞれ早く、満開まで1週間ほどかかるという。

横浜・みなどみらい21(MM21)地区や桜並木で知られる本牧通りでは、春の陽気に誘われた人々がほころんだ桜を見上げていた。

横浜で桜開花 平年より8日早く

大岡川沿いでもつぼみがふくらみ始め、開いた花もちらほら。新型コロナウイルスの感染拡大を受け、4月に予定していた「大岡川桜まつり」が中止となる中、写真を撮影していた30代のカーブは「緊張感が続くが、桜を見ると気持ちも温かくなる。春の訪れをよやく感じられ、うれしい」と笑顔を見せていた。

同日午前11時、横浜市中区にある同気象台の標本木で職員が開花の開花の目安となる5輪以上が咲いているのを確認。横浜の日中最高気温は17.2度(同気象台調べ)で4月上旬並みの暖かさだった。(三木 崇)



散歩中に足をとめ、ほろほろと桜を見上げる人も見られた
「横浜市中区の本牧通り(右 桜並木)」

新型コロナ関連

「感染拡大、乗員が媒介」国民への現金給付検討	24
児童の笑い声き渡る校庭	8
トップが感染 規制加速	20
	12

入国制限の対象は英国、フランス、ドイツを含む欧州各国のほかエジプト、イラン。運用期間は21日から4月末までとする。入国者は自宅などでの通関待機し、移動に公共交通機関を使わないことを求める。同様の措置は、中国と韓国を対象に9日から実施している。

国土交通省は18日、県内1787地点の公示地価(1月1日現在)を公表した。住宅地の平均変動率はプラス0.3%と3年連続で上昇した。東京都心へのアクセスに優れた地域の地価が高まり、距離が離れるにつれて横ばいや下落の地点が増えていく傾向が続いた。商業地はプラス2.7%で8年連続、工業地はプラス2.4%で7年連続の上昇となった。

「関連記事6・7・8・9」

住宅地は昨年と比較可能な1321地点のうち、約

首相は、首都マドリードを含むスペインの一部のほかスイス、イタリアの一部とアイスランド全域を入国拒否の対象に追加する考えも示した。運用開始は19日。日本への入国申請前2週間以内に滞在歴のある外国人が対象となる。

現金給付については、全

住宅地3年連続上昇

交通利便性重視、鮮明に

国土交通省は18日、県内1787地点の公示地価(1月1日現在)を公表した。住宅地の平均変動率はプラス0.3%と3年連続で上昇した。東京都心へのアクセスに優れた地域の地価が高まり、距離が離れるにつれて横ばいや下落の地点が増えていく傾向が続いた。商業地はプラス2.7%で8年連続、工業地はプラス2.4%で7年連続の上昇となった。

上昇率順のトップには、前年82位の横浜市神奈川区羽沢南3丁目が躍り出た。昨年11月に開業した相鉄・JR直通線の羽沢横浜国大駅から約700mの地点で、県土地資源対策課は「交通網の拡充による将来的な周辺開発への期待感が数字に表れた」と分析した。

45%の586地点で上昇し、361地点が横ばい、374地点が下落した。3政令市を中心に、都心部への交通利便性が高いエリアに加え、駅に近い平たん地の需要が拡大する傾向がより鮮明となった。

上昇率順のトップには、前年82位の横浜市神奈川区羽沢南3丁目(19万1500円)が躍り出た。昨年11月に開業した相鉄・JR直通線の羽沢横浜国大駅から約700mの地点で、県土地資源対策課は「交通網の拡充による将来的な周辺開発への期待感が数字に表れた」と分析した。

住宅地の平均価格は1平方メートル当たり19万1500円。地点別の1位は71万2千円の横浜市中区山手町で、4年連続だった。商業地は昨年と比較可能な56地点のうち8割近い27地点が上昇し、平均価格は53万1千円となった。価格順の上位10地点は



照明

打ちのめされ、そのたびに立ち上がる。古い米国映画の主演にそんなホグサーがいた。「不匠」という言葉がよく似合う。東日本大震災の津波被害から9年近くかかってはじめて再開したシャズ喫茶店主。そんな思い込みで会うと厚くかき食う。首都圏で定年。「誰も知らない場所」を選び、若手県大船渡市の海産物店を閉じた。火事で失った隣の陸前高田市で再開すると、3カ月もたたぬうちに津波が襲った。その後、仮店舗の経営が難航し、津波の跡地に戻るとかき上げ工事まで一時撤退。逆風に経営コンサルタントを経験を仕かした。

復興への支援事業も活用して昨年12月まで3つひだが、今度は体調不良で入院し再開はまた遅れた。シャズを贈って応援した人たちがきざせ、そして喝采を浴びた。好きではない。再開にも「朝起きてヒーヒーがあれは善せしければそれでいい」「10年先のシャズ」と肩の方が抜けている。きざせは「ケ・セラ・セラ」(なごころになる)。「米国のシャズ歌手へ」メリルを、店主は大人の女性歌手となる。代表曲「YOU'D BE SO NICE TO COME HOME TO」に誘われるように、帰って来